

# 令和2年度 放課後等デイサービス自己評価(職員用) 集計結果

配布7 回収5 回収率71%

実施日 令和3年1月

ココモ泉

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練施設等スペースとの関係で適切であるか	1	3	1	・人数が増え、利用者の障害の程度により、狭く感じる事もあるので、時間や動線で空間利用の区別できる様工夫する。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	3	0	・その日の利用者の状況で少なく感じる事もあり、利用状況を把握して配置できるようにする。 ・送迎時の時間の調整をお願いする事もある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4	0	・バリアフリーではないが、手すりや物の配置を工夫する。 ・段差がある事を利用して、移動する事で体を動かす事ができる。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1	4	0	・全員が参加する事は難しい事もあるが、内容を共有する様、周知する。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	0	・年1回アンケートや面談ごとに要望シートを記入いただいて改善するよう努力はしているが、まだ十分ではないため今後も改善を行なう。
	⑥	この自己評価の結果を事業所の開放やHP等で公開しているか	4	1	0	・ホームページ上で公表している事をスタッフ間へも周知する。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	0	
適切な 支援の 提供	⑧	職員の資格向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	3	0	・研修など参加したいものや、受けるべきものを探し参加できる様、シフト等の調整を行なう。
	⑨	子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	
	⑩	子どもの発達や環境、興味や関心などの情報を収集し、分析しているか。	5	0	0	・日々の会話や活動、送迎時やメールでのやり取りなどで情報を集める。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	・週替わりの対抗競技など、同じものが続かないよう、サイクルを考えている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	5	0	0	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせ活動しているか	4	1	0	・その日の様子で臨機応変に対応できるようにしている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか	2	3	0	・打合せは行なっていないが、開所前の申し合わせは行なっている。 ・その日の利用者を確認し、学校での様子などを書き出し共有して支援に当たっている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2	0	・打合せ等は特に行っていないが、話し合いながら日報の作成に当たっている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取る事を徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	・話し合いながら日報の作成に当たり、課題や改善につながる事を話しあっている。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	2	0	・モニタリングを年2回実施。要望シートの記入のお願い。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関 や保護者との 連携	⑲	障害者相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	・時間が合わず、出席できない場合もある。
	⑳	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0	
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	0	・今後も情報の収集に努める。
	㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2	0	
	㉓	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4	0	・行政等の研修への参加や、他事業所間への研修。
	㉔	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	1	
	㉕	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	1	
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	・当日の様子をメールで送信したり、送迎時に情報の共有をしている。
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3	0	
保護者への説明責任等	㉘	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか	4	1	0	・契約時や改訂時に説明。
	㉙	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	・送迎時やメール等でコミュニケーションを取り、その都度対応している。
	㉚	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1	1	・保護者参加の食事会イベントの企画、開催。
	㉛	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	・契約時に説明をしており、その都度対応しているが、
	㉜	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2	0	・月1度の予定表の発行や、日々の日報、イベントの様子の写真、ホームページなどで報告。
	㉝	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	
	㉞	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	
	㉟	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	1	2	・課題として取り組みたいが難しく、努力していきたい。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	③⑥	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1	0	・手引きの作成、配布。
	③⑦	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	2	0	・年2回実施。
	③⑧	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	0	・研修を実施。
	③⑨	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2	0	・現在拘束を要する利用者の登録がない。
	④⑩	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	0	・アレルギーの有無を契約時に確認し、ある場合は保護者を通じ対応方法を確認する。
	④⑪	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	3	0	・その都度話し合っているが、事例集としては作成していない。